

本当に必要か?! (11月7日 ハッ場ダム視察に参加して)

民主党新政権になり、前原国土交通大臣が全国のダム・道路建設の中止を表明。
すでに工事は7割進捗しているといわれる実態は???

【ハッ場ダムの歴史】

1952年(昭和27年)カスリーン台風級の水害から首都・東京及び利根川流域を守る為に計画発表

1967年(昭和47年)ダム建設地を現地点へ変更

1986年(昭和61年))「ハッ場ダムの建設に関する基本計画」が2000年(平成12年)の事業工期として策定 (以後、工期は何度も延長される)

2008年(平成20年)建設目的に発電が追加され、工期は2015年(平成27年)に再延長
工費は4600億円で修正



長すぎる～ 足掛け60年以上だ。

この間、翻弄された地元の人たちはどんな思いでいるのかなあ。

7割進んでいるなら、もう直ぐだね。

NO! NO! 工費は7割使って

いるけれど、実際の工事は

ダム本体 = 0%

付け替え国道・県道 = 6・2%

付け替え鉄道 = 7.5%

住民代替地 = 10%



え! では、いったいあと
いくら掛かるの?

今、ダムは本当に必要なの?

【ハッ場ダムは必要か?】

カスリーン台風級の台風が来てもハッ場ダムの洪水などの治水効果は0

利根川水系にはすでに11基のダムがあり、ハッ場ダムができてても利水量は5%増加するだけ

ハッ場ダムは無くてもいいんだね。このままでは、まだまだ
お金もかかるから、やめた方がいいね。



【壊された自然は戻らない】

進捗している付け替え道路、鉄道、代替地などのため、たいは自然は壊れています。一旦壊してしまえば、長い地球の歴史によって作られた自然は戻らない。しかしダム本体工事の中止で、吾妻渓谷のすばらしい自然を守ることができます。



(ウィキペディアより 2006年10月)



コンクリートはダム本体工事を始めるために水を迂回させるための排水トンネル(2009年11月7日現在)



ハツ場沢(ハツ場ダムの名前はここから)昔は小さな沢だったそうです



付け替え道路、代替住宅地用に山が削られています



手前はお墓です。移転すればいいというものではないと思います。



人々の精神的な建造物も移転され。



無造作に放置されたまま



おなじみの架け替え道路の橋も大分伸びてきました

今、中止しても元には戻りません。この長い間、一番犠牲になったのは祖先からの山間の地を守ってきた此処の人達であることを1都6県の私たちは決して忘れてはいけないと思います。この人達に心からの笑顔が戻る日まで、私達は誠心誠意、見守ってきたいですね。

SIM